

「人」が変われば、 企業の未来が変わる。

これからの経営に求められる
「人への投資」と組織づくり

2026.9.14 MON 13:30-15:30

会場＋オンライン同時開催

参加無料・事前申込制

事業構想大学院大学 福岡校

JR・地下鉄「博多」駅 博多口直結

JRJP博多ビル4階



九州経済産業局

大筋暢洋氏

地域経済部 地域経済課
産業人材・デジタル経済係長



日本政策金融公庫

園田哲朗氏

中小企業事業本部 九州地区統轄



住友商事九州

重中真樹氏

取締役執行役員 経営戦略室長



事業構想大学院大学 客員教授

松田直也氏

九州電力 人材活性化本部
人材・組織変革グループ長

「人材への投資を、 経営にどう活かすのか」

人材不足、若い世代の価値観の変化、働き方の多様化、そして急速に進むデジタル化。企業を取り巻く環境が大きく変化するなか、「人」をどう捉え、どう活かしていくかは、企業の持続的な成長を左右する重要な経営テーマとなっています。

これからの企業経営に求められるのは、人材を単なる「コスト」や「労働力」として捉えるのではなく、一人ひとりの個性や能力を活かし、企業の未来をともにつくる「人的資本」として捉える視点です。

本シンポジウムでは、九州経済産業局による「個を活かす組織経営」の視点から、若い世代とともにひらくこれからの組織のあり方を考えます。さらに、事業構想大学院大学からは、企業成長につながる「人への投資」や人的資本経営、リ・スキリングの重要性について解説します。後半のパネルディスカッションでは、企業、金融機関、大学それぞれの視点から、人材への投資をどのように企業の成長や未来につなげていくのかを議論します。

「人材への投資を、経営にどう活かすのか」これからの企業経営と組織づくりについて、ともに考える2時間です。

開催概要

【九州事業構想人材シンポジウム2026】

「人」が変われば、企業の未来が変わる。

～これからの経営に求められる「人への投資」と組織づくり～

日程 9月14日(月) 13:30～15:30
15:40～16:30 名刺交換・交流会＜自由参加＞

参加費 無料(事前申込制)

会場 事業構想大学院大学 福岡校/オンライン

＜会場アクセス＞

事業構想大学院大学 福岡校

住所：福岡市博多区博多駅中央街8-1 JRJP博多ビル4階

最寄り駅：JR、地下鉄「博多」駅 博多口直結

主催 学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学

プログラム

講演① 「個を活かす組織経営」から考える、 企業と働く人の未来

登壇者：大筋暢洋氏（経済産業省九州経済産業局 地域経済部地域経済課
産業人材・デジタル経済室 係長）

企業を取り巻く環境は大きく変化しています。多くの企業が人材の確保や定着に課題を抱える一方で、自然と人が集まり、成長し続ける企業が存在します。その違いは、個別の施策だけではなく、経営者がどのような未来を描き、人や組織と向き合っているかにあると考えています。若い世代と共に企業の未来をひらいていくために、経営者・経営層には何が求められるのか。一人ひとりが活躍し、人が人を呼ぶ好循環を生み出す「選ばれる企業」に必要な視点を提示し、皆さまと一緒にこれからの組織づくりの在り方を考えます。

講演② 企業の成長を支える「人への投資」とは

登壇者：松田直也（事業構想大学院大学客員教授／
九州電力 人材活性化本部 人材・組織変革グループ長）

企業の持続的な成長に向けて、「人材への投資」の重要性がますます高まっています。人的資本経営やリ・スキリングが注目されるなか、企業は人材をどのように捉え、どのような環境をつくり、一人ひとりの力を企業の成長につなげていけばよいのでしょうか。企業経営と事業構想の視点から、「人への投資」の本質と、これからの組織づくりについて考察します。人材を「育成する」だけではなく、「人の力を活かして、企業の未来をつくる」ために必要な経営の視点を考えます。

パネルディスカッション

「人への投資」を、企業の成長にどうつなげるか？

モデレーター：松田直也（事業構想大学院大学客員教授）

パネリスト：大筋暢洋氏（経済産業省九州経済産業局）

重中真樹氏（住友商事九州 取締役執行役員経営戦略室長）

園田哲朗氏（日本政策金融公庫 中小企業事業本部九州地区統轄）

人への投資は、企業にとって実際のところどのような価値を生み出すのでしょうか。企業、金融機関、大学院、とそれぞれ異なる立場から「人」を起点とした企業の成長と組織づくりについて議論します。人材の採用・育成、リ・スキリング、組織文化、次世代を担う人材の活躍など、企業が直面するさまざまな課題を取り上げながら、「人への投資」を具体的な経営成果につなげていくための考え方を探ります。「人材をどう活かすか」は、「企業の未来をどうつくるか」という問いでもあります。登壇者それぞれの経験や知見をもとに、これからの九州企業に求められる人材戦略と組織づくりについて、率直に語り合います。

プログラムの
詳細・お申込み
はこちら



文部科学省 産学連携・スキリング・エコシステム構築事業とは

本プログラムは、文部科学省「産学連携・スキリング・エコシステム構築事業」の採択事業として実施します。同事業は、大学等と産業界等が連携し、企業や地域などの人材育成ニーズを踏まえたりスキリングプログラムを開発・提供することで、産業成長や地域課題の解決、新たな価値創出を担う人材の育成を推進するものです。事業構想大学院大学も採択事業者の一つとして、これまで培ってきた社会人教育や、企業・自治体・金融機関をはじめとする多様な組織との連携の知見を活かし、実践的な人材育成プログラムを展開しています。本プログラムもその一環として、社会や地域のこれからを担う方々に、新たな価値を構想するための学びの機会を提供します。

事業構想大学院大学とは

事業構想大学院大学は、文部科学大臣認可の社会人向け大学院です。

企業の新規事業開発、事業承継、起業、地域活性化などにおいて求められる「理想の姿を描き、実現可能な計画へ落とし込む力」を、2年間で体系的に学びます。

本学が専門とする「事業構想」とは

“こんな会社をしたい”

“こんな社会を実現したい”

“まだ世の中にない価値を生み出したい”

そうした理想や問題意識を起点に、新たな需要を生み出す事業を構想し、実現に向けたビジネスモデルや構想計画へと具体化していくプロセスです。



社会や市場が大きく変化する今、企業が持続的に成長していくためには、既存事業を守るだけでなく、次代の柱となる新たな事業を生み出すことが求められています。



事業構想大学院大学では、自社の経営資源や技術、地域資源、人的ネットワークなどを多角的に見つめ直し、外部との連携も視野に入れながら、実現可能な事業構想計画を磨き上げていきます。



このような方におすすめです



新規事業担当者・マネージャー



これから新規事業を構想したい方



自社の経営資源や技術を事業化したい方



リスキリングを通じて新たな役割に挑戦したい総務・人事・営業職の方



事業承継者・次世代経営者



企業変革を進めたい経営者



起業を目指す方



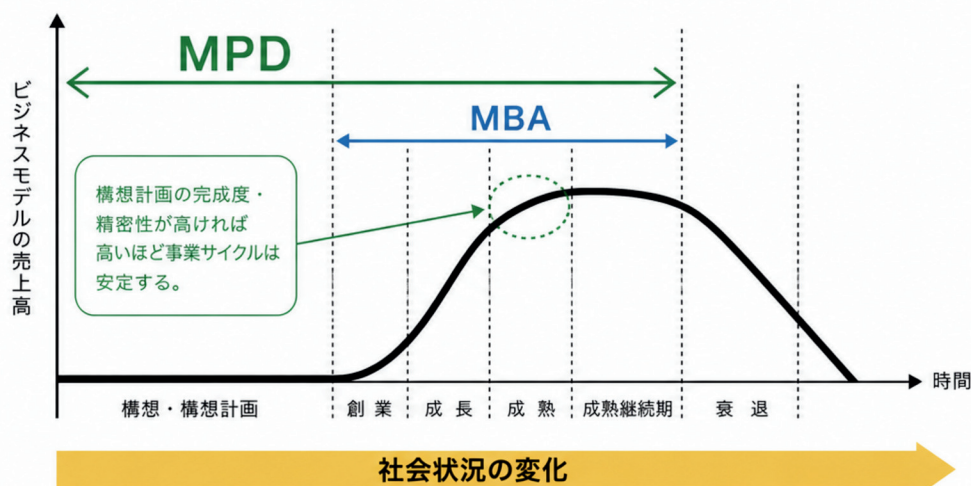
地域活性化に取り組みたい方

MBAではなく、MPD。

Master of Project Design／事業構想修士

MBAが既存事業や組織を分析し、経営資源を最適に活用しながら経営管理の高度化を目指すのに対し、MPDは、まだ形になっていない事業の根本的なアイデアから発想し、理想の姿を描き、実現可能な構想計画へと具体化していく力を養う学びです。

「まだない事業を、構想し、形にする。」



MPD 新しい価値を創る

新規事業開発・事業承継・地域活性化・組織変革・社会課題解決に向き合う学び



MBA 既存事業を強くする

既存の事業や組織の分析・最適化・経営管理に向き合う学び

本学が目指すのは、社会や市場の変化を読み解き、自ら問いを立て、理想の事業を描き、周囲を巻き込みながら実現へと進めていく人材です。MPDで培う『構想する力』は、既存の延長線上だけでは答えが見つからない時代にこそ大きな意味を持ちます。



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学

東京 / 名古屋 / 大阪 / 福岡 / 仙台

お問い合わせ

学校法人先端教育機構
事業構想大学院大学 福岡校

TEL : 092-419-8411
E-mail : fukuoka@mpd.ac.jp